

現場管理・陶山の現場日記



弊社では新築工事以外にもお家に係わる様々な工事を行っています。その中の一部をご紹介します。

M様邸

和室と廊下、洋室のリフォームをさせていただきました。もともとは和室が田の字に並んでいましたが、その内の3部屋を無垢の木の床材に張り替えたり、廊下と洋室の間仕切り壁を撤去し、一部屋にするといった工事です。M様自ら木質壁の板材や床材を手配して、「障子も変わったものになりたい」という御要望に合う物を使い、所々にはM様のDIYで作られたおしゃれな壁飾りなどを施されて、素晴らしい空間になりました。



▲ 2間続きの応接間。障子は難破性難燃性の高い強化障子紙を使用。



▲ 殴り彫りの板材を張った壁は間接照明で魅力的に演出。(矢印部分)



▲ 応接間、和室、物置に続く廊下。正面の竹の引戸が印象的。

F様邸

鉄筋コンクリート造の屋上にあるペントハウスの外壁を改修しました。30年近く経過した外壁材やシーリング部分の大部分が痛んでいた为上から既存の外壁の色と形に違和感の無いGL鋼板を張り増ししました。これでこれからも、雨風から守ってくれそうです。



▲ 街中の屋上の工事だったのでお家の中を通らず梯子で昇り降りしました。安全は確保していましたが高所恐怖症の僕にはスリリングな現場でした。

K様邸

外に出なくても郵便物を取れるように、外の郵便ポストを撤去して、壁貫通型のポストを取り付けました。外壁は木の下見板、室内は下地が土の繊維壁なので少し取り付けに苦戦したものの、無事に取付けることが出来ました。壁を必要以上に傷つけないようにして繊維壁で補修するのではなく、木の板を当てることで工期、施工費を抑えることが出来ました。



◀ 土壁には編み込んだ竹以外に下地がないので両隣の柱が見えるまできれいに壁を取り、木枠を柱に固定しました。外部は周囲をシーリング処理にて対応しました。

